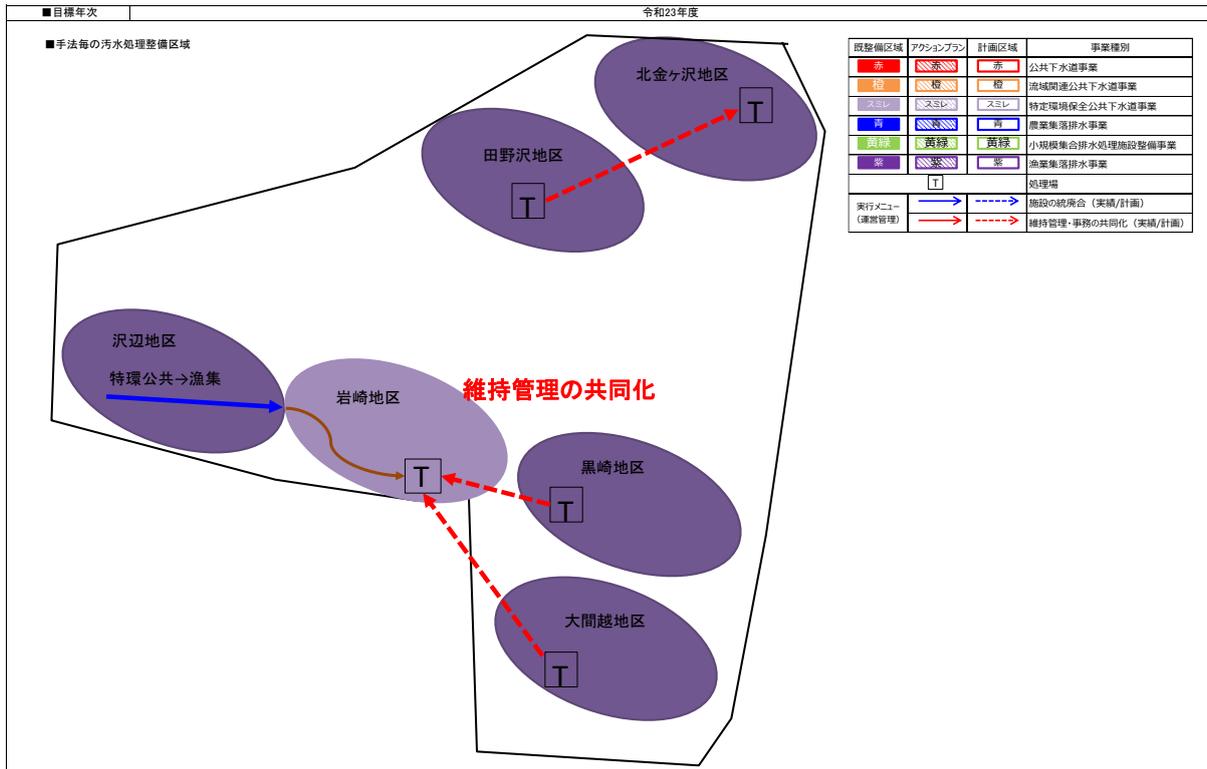


污水処理整備区域図 目標年次



■整備計画

①課題の整理

課題1	岩崎処理区の処理場が老朽化、施設の余裕が増大している。(汚水量が少ない)
課題2	大間越地区漁業集落排水施設が老朽化しており、高額な更新費用が見込まれている。
課題3	黒崎地区漁業集落排水施設が老朽化しており、高額な更新費用が見込まれている。
課題4	地区漁業集落排水施設が老朽化しており、高額な更新費用が見込まれている。

②スケジュール

計画区分	事業	事業内容	12	17	22	27
			令和8年	令和13年	令和18年	令和23年
実行メニュー (運営管理)	共通	維持管理の共同化				
	浄化槽	合併浄化槽設置の促進				
	共通	計画的な改築更新事業				

③目標、概算事業費等

			全体	公共下水道	集落排水施設・コンプラ	浄化槽		備考
						個人設置型	市町村設置型	
整備手法	R13	整備人口(人)	4,299	430	1,490	2,379		
		整備面積(集合処理分)(ha)	157	36	120			
		日最大汚水量(m ³ /日)	537	300	237			
	計画汚泥量(t-DS/日)	0.02	0.02	0.01				
	R23	整備人口(人)	3,452	290	1,040	2,122		
		整備面積(集合処理分)(ha)	157	36	120			
日最大汚水量(m ³ /日)		505	290	215				
計画汚泥量(t-DS/日)	0.02	0.02	0.01					
ベンチマーク(指標)	経費回収率(%)	-	100	100				
	ストックマネジメント段階的到達率(%)	-	90	90				
	浄化槽法定検査率(%)	-			90			
概算事業費	総建設事業費(百万円)	7,236	2,299	4,937	0			
	年間維持管理費(百万円/年)	73	33	40	0			
実施メニュー	施設の統廃合	-						
	処理施設のダウンサイジング	-						
	維持管理・事務の共同化	○	維持管理業務の共同化	維持管理業務の共同化				
	省エネ・再エネに向けた取り組み	-						
	その他()	-						